平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月７日

上場会社名	日本特殊塗料株式会社	上場取引所	東
コード番号	4619	URL	http://www.nttoryo.co.jp
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	野島　雅寛
問合せ先責任者	(役職名) 常務取締役　業務本部長	(氏名)	田谷　純　(TEL) 03-3913-6134
四半期報告書提出予定日	平成24年11月９日	配当支払開始予定日	平成24年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	16,340	13.1	311	345.4	931	189.0	743	111.4
24年３月期第２四半期	14,453	△8.2	70	△87.2	322	△66.5	351	△67.8

(注) 包括利益 25年３月期第２四半期　693百万円(　—%)　24年３月期第２四半期　△295百万円(　—%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	33.62	—
24年３月期第２四半期	15.90	—

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	37,108	19,437	51.0
24年３月期	38,024	18,879	48.3

(参考) 自己資本　25年３月期第２四半期　18,914百万円　24年３月期　18,370百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	—	4.00	—	6.00	10.00
25年３月期	—	4.00			
25年３月期(予想)			—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,200	3.0	500	△44.2	1,400	△15.0	1,000	△28.0	45.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、添付資料４ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）第１四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料４ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	23,611,200株	24年３月期	23,611,200株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	1,417,110株	24年３月期	1,514,282株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	22,108,776株	24年３月期２Ｑ	22,113,825株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……11
（５）セグメント情報等 ……11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……12
（７）重要な後発事象 ……12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要など一部で持ち直しの動きが見られたものの、円高の長期化、欧州の財政問題、中国をはじめ新興国経済の成長鈍化などを背景に先行きに対する減速感が強まりました。

当社グループ関連の市場環境につきましては、自動車関連市場ではエコカー減税や補助金などに支えられ国内自動車生産は堅調に推移しました。また、塗料関連市場では省エネ関連製品を中心に需要が回復してまいりました。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品開発や新規顧客の開拓など販売活動を展開するとともに、原価低減や生産効率の向上などに取り組んでまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高は163億４千万円（前年同期比13.1%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益は３億１千１百万円（前年同期比345.4%増）、経常利益は主として持分法による投資利益により９億３千１百万円（前年同期比189.0%増）、四半期純利益は７億４千３百万円（前年同期比111.4%増）となりました。

セグメント別の業績の状況は次のとおりであります。

① 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、生産の効率化と省エネ対策など環境対応型塗料を主力に売上の拡販に取り組みました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、床用塗料は前年同期比7.1%、防水用塗料は前年同期比10.2%と増加しました。また、工事関連売上高は、集合住宅大規模改修工事の受注拡大により前年同期比26.8%と大幅に増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は、65億６千８百万円（前年同期比8.3%増）セグメント利益は１億９千８百万円（前年同期比38.7%増）となりました。

② 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、カーメーカーにおける国内自動車生産台数の増加に伴って前年同期実績を大きく上回りました。

品種別売上高につきましては、防錆塗料は前年同期比39.9%、制振材は前年同期比25.3%、吸・遮音材は前年同期比11.8%とそれぞれ増加しました。一方、海外向け材料輸出等のその他売上は前年同期比△5.9%と減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は97億６千５百万円（前年同期比16.5%増）、セグメント利益は１億１千万円（前年同期は７千５百万円のセグメント損失）となりました。

③ その他

保険代理業の売上高は６百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

（注）各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高消去後の数値を記載しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ９億１千５百万円減少し、371億８百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少８億７千８百万円、受取手形及び売掛金の減少２億３千１百万円、有形固定資産の減少１億８千万円、投資有価証券の増加４億２千３百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億７千３百万円減少し、176億７千１百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少６億６千６百万円、借入金の減少６億８千１百万円、未払法人税等の減少１億５千万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ５億５千７百万円増加し、194億３千７百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加６億１千万円、その他有価証券評価差額金の減少１億６千７百万円、為替換算調整勘定の増加９千７百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ９億１千４百万円減少し、36億５千６百万円となりました。

営業活動による資金は、６億２千６百万円の収入（前年同期比４億１千４百万円増加）となりました。この主な要因は、減価償却費７億３千１百万円、仕入債務の減少６億６千６百万円、利息及び配当金の受取額４億１千９百万円によるものです。

投資活動による資金は、７億１千１百万円の支出（前年同期比４千５百万円増加）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出４億８千８百万円、関係会社株式の取得による支出２億３千５百万円によるものです。

財務活動による資金は、８億１千８百万円の支出（前年同期比２億１千５百万円増加）となりました。この主な要因は、長期借入による収入22億７千万円、長期借入金の返済による支出28億７千８百万円、配当金の支払額１億３千２百万円によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、欧州経済の停滞に加え、中国をはじめとするアジア経済にも減速感が強まる一方、長引く円高や原油価格の上昇など、引き続き厳しい事業環境が続くものと予想されます。このような状況のもと、当社グループでは、顧客ニーズに合った新製品開発、生産性の向上、業務の効率化を推進し、収益の改善に努めてまいります。

なお、通期の業績予想につきましては、変更しておりません。

（%表示：対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	33,200	3.0	500	△44.2	1,400	△15.0	1,000	△28.0	45.23

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第２四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,265	3,800,428
受取手形及び売掛金	10,063,633	9,832,115
商品及び製品	1,003,942	1,020,595
仕掛品	268,330	249,540
原材料及び貯蔵品	788,155	802,652
繰延税金資産	368,198	370,376
その他	484,055	184,412
貸倒引当金	△11,564	△2,771
流動資産合計	17,644,017	16,257,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,384,439	3,299,836
機械装置及び運搬具（純額）	2,564,999	2,383,620
その他（純額）	4,461,811	4,547,675
有形固定資産合計	10,411,250	10,231,132
無形固定資産	103,899	103,476
投資その他の資産		
投資有価証券	7,681,782	8,104,899
繰延税金資産	483,546	593,799
その他	1,705,066	1,822,540
貸倒引当金	△5,176	△4,578
投資その他の資産合計	9,865,220	10,516,661
固定資産合計	20,380,371	20,851,269
資産合計	38,024,388	37,108,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,141,367	7,475,244
短期借入金	3,732,144	1,880,854
未払法人税等	317,882	167,404
役員賞与引当金	32,050	13,850
その他	2,547,632	2,554,797
流動負債合計	14,771,077	12,092,150
固定負債		
長期借入金	1,469,023	2,638,727
退職給付引当金	2,801,712	2,816,907
その他	102,824	123,474
固定負債合計	4,373,559	5,579,109
負債合計	19,144,637	17,671,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,368	4,362,942
利益剰余金	9,582,093	10,192,236
自己株式	△499,710	△495,713
株主資本合計	18,197,836	18,812,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,147,608	980,353
為替換算調整勘定	△975,147	△878,093
その他の包括利益累計額合計	172,461	102,259
少数株主持分	509,453	522,548
純資産合計	18,879,750	19,437,359
負債純資産合計	38,024,388	37,108,619

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	14,453,375	16,340,266
売上原価	11,799,757	13,137,002
売上総利益	2,653,617	3,203,264
販売費及び一般管理費	2,583,613	2,891,497
営業利益	70,004	311,766
営業外収益		
受取配当金	35,683	39,685
持分法による投資利益	264,756	627,890
その他	89,886	54,150
営業外収益合計	390,326	721,726
営業外費用		
支払利息	55,459	40,347
為替差損	77,453	44,047
その他	4,947	17,263
営業外費用合計	137,860	101,658
経常利益	322,470	931,834
特別利益		
固定資産売却益	190	－
新株予約権戻入益	61,519	－
受取保険金	82,130	3,640
特別利益合計	143,840	3,640
特別損失		
固定資産処分損	10,192	19,087
投資有価証券売却損	－	11
投資有価証券評価損	2,255	80,621
関係会社出資金売却損	－	2,181
会員権売却損	－	500
特別損失合計	12,448	102,402
税金等調整前四半期純利益	453,862	833,073
法人税等	73,479	69,517
少数株主損益調整前四半期純利益	380,383	763,555
少数株主利益	28,798	20,344
四半期純利益	351,584	743,211

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	380,383	763,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△673,793	△159,168
為替換算調整勘定	△5,507	－
持分法適用会社に対する持分相当額	3,891	88,966
その他の包括利益合計	△675,409	△70,201
四半期包括利益	△295,025	693,354
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△323,824	673,009
少数株主に係る四半期包括利益	28,798	20,344

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	453,862	833,073
減価償却費	800,132	731,818
退職給付引当金の増減額（△は減少）	10,745	15,195
受取利息及び受取配当金	△40,650	△48,754
支払利息	55,459	40,347
持分法による投資損益（△は益）	△264,756	△627,890
固定資産処分損益（△は益）	10,192	19,087
関係会社出資金売却損益（△は益）	－	2,181
新株予約権戻入益	△61,519	－
受取保険金	△82,130	△3,640
売上債権の増減額（△は増加）	△360,982	231,518
たな卸資産の増減額（△は増加）	143,779	△12,359
仕入債務の増減額（△は減少）	△509,195	△666,123
その他	△94,280	62,946
小計	60,657	577,399
利息及び配当金の受取額	381,496	419,495
利息の支払額	△60,933	△49,838
保険金の受取額	84,176	6,141
災害損失の支払額	△91,136	－
法人税等の支払額	△162,480	△327,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,778	626,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,200	△70,188
定期預金の払戻による収入	48,600	34,934
有価証券の償還による収入	145,000	－
有形固定資産の取得による支出	△571,489	△488,819
有形固定資産の売却による収入	3,521	51,548
投資有価証券の取得による支出	△88,904	△5,952
投資有価証券の売却による収入	－	125
関係会社出資金の払込による支出	△162,460	－
関係会社出資金の売却による収入	－	70,074
関係会社株式の取得による支出	－	△235,082
貸付けによる支出	－	△73,980
貸付金の回収による収入	348	14,920
その他	△25,057	△9,332
投資活動によるキャッシュ・フロー	△666,641	△711,751

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△6,331	△74,167
長期借入れによる収入	100,000	2,270,600
長期借入金の返済による支出	△556,500	△2,878,018
自己株式の取得による支出	△39	△18
自己株式の売却による収入	－	5,095
配当金の支払額	△132,168	△132,162
少数株主への配当金の支払額	△7,000	△7,250
その他	△456	△2,519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△602,495	△818,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53,925	△9,923
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,111,284	△914,090
現金及び現金同等物の期首残高	4,004,895	4,570,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,893,611	3,656,345

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

（セグメント情報）

前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	塗料関連	自動車製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,064,954	8,382,258	14,447,212	6,162	14,453,375	－	14,453,375
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,800	－	1,800	－	1,800	△1,800	－
計	6,066,754	8,382,258	14,449,012	6,162	14,455,175	△1,800	14,453,375
セグメント利益又はセグメント損失（△）	143,083	△75,131	67,951	2,052	70,004	－	70,004

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

２　調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

３　セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	塗料関連	自動車製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,568,113	9,765,212	16,333,326	6,940	16,340,266	－	16,340,266
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,800	－	1,800	－	1,800	△1,800	－
計	6,569,913	9,765,212	16,335,126	6,940	16,342,066	△1,800	16,340,266
セグメント利益	198,421	110,285	308,706	3,059	311,766	－	311,766

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

２　調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

この変更によるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。